



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 タカキタ
コード番号 6325 URL <https://www.takakita-net.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 充生
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部部長代理 (氏名) 川部 和史 TEL 0595-63-3111
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,338	14.4	714	53.4	755	48.7	515	51.1
2023年3月期第3四半期	5,540	3.5	465	6.1	507	8.2	341	8.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	46.49	45.91
2023年3月期第3四半期	30.22	29.90

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,084	7,530	74.0
2023年3月期	9,113	7,052	76.7

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期7,466百万円 2023年3月期6,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
2024年3月期	—	5.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当3円00銭（創業110周年記念配当）

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	3.5	600	△1.5	650	△3.5	430	△9.7	38.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期3Q	14,000,000株	2023年3月期	14,000,000株
2024年3月期3Q	2,906,218株	2023年3月期	2,906,217株
2024年3月期3Q	11,093,783株	2023年3月期3Q	11,293,783株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う社会経済活動の正常化に向けた動きや雇用・所得環境の改善等、緩やかな回復が続く中、物価上昇や中東地域をめぐる情勢に加え、世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れリスクが懸念される等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当事業年度は、2033年3月期に迎える当社創業120周年を見据えて新たに策定した長期経営計画「Offensive120」のスタート年度として、『やり切る執念 次代へ挑戦 Offensive120』をスローガンに、売上・利益の拡大、業務改善と生産性の向上、人的資本への投資、部門経営の高度化、社会貢献に取り組んでおります。

農業機械事業におきましては、肥料や飼料、農業用資材等の価格高騰が農家経営に対して深刻な影響を及ぼす厳しい市場環境にありますものの、国の畜産クラスター事業*の採択が進み、農業経営改善のための国産飼料増産と食料自給率向上、そして耕畜連携・循環型農業による強い農業づくりに寄与する汎用型微細断飼料収穫機や細断型ホールクローブ収穫機等の売上が伸張したことに加え、除雪作業機スノーブロワの早期受注活動が売上に寄与し、国内売上高は増収となりました。海外売上高につきましては、韓国市場における細断型シリーズの伸長や新規市場への売上により、増収となりました。農業機械事業全体の売上高は、前年同期比8億11百万円増加し60億3百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

軸受事業におきましては、得意先からの受注が減少し、売上高は前年同期比13百万円減少し3億34百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は前年同期比7億97百万円増加し63億38百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

利益面におきましては、人件費の増加や原材料・調達部品価格の高騰の影響を受けましたものの、売上高の増加や製品輸送の効率化、そして製品価格改定の効果もあり、営業利益は前年同期比2億48百万円増加し7億14百万円（前年同期比53.4%増）、経常利益は前年同期比2億47百万円増加し7億55百万円（前年同期比48.7%増）、そして四半期純利益は前年同期比1億74百万円増加し5億15百万円（前年同期比51.1%増）となりました。

* 畜産クラスター事業…政府による畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ9億70百万円増加し、100億84百万円となりました。これは主に電子記録債権が8億6百万円、商品及び製品が4億60百万円、未収入金が3億34百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が6億13百万円減少したことによるものであります。

資産合計のうち、有形固定資産合計は18億59百万円で前事業年度末に比べ77百万円減少となりました。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ4億92百万円増加し、25億54百万円となりました。これは主に電子記録債務が5億65百万円増加し、賞与引当金が87百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ4億77百万円増加し、75億30百万円となりました。これは主に利益剰余金が3億71百万円、その他有価証券評価差額金が1億円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年4月28日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	778,284	673,904
受取手形及び売掛金	1,460,668	846,854
電子記録債権	1,467,208	2,273,655
商品及び製品	809,477	1,270,076
仕掛品	184,583	169,275
原材料及び貯蔵品	417,600	494,835
未収入金	519,156	853,652
その他	24,990	36,565
流動資産合計	5,661,969	6,618,820
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	956,520	915,371
機械及び装置(純額)	238,940	209,075
土地	559,638	559,638
その他(純額)	181,345	175,041
有形固定資産合計	1,936,444	1,859,127
無形固定資産	176,759	139,863
投資その他の資産		
投資有価証券	929,979	1,074,230
その他	409,167	392,969
貸倒引当金	△555	△555
投資その他の資産合計	1,338,592	1,466,645
固定資産合計	3,451,796	3,465,635
資産合計	9,113,766	10,084,456
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	388,630	349,521
電子記録債務	721,135	1,286,847
短期借入金	70,000	70,000
未払法人税等	115,550	105,301
賞与引当金	128,716	41,217
その他	426,935	451,511
流動負債合計	1,850,968	2,304,400
固定負債		
退職給付引当金	129,387	84,336
役員退職慰労引当金	4,100	4,100
その他	76,770	161,277
固定負債合計	210,258	249,714
負債合計	2,061,226	2,554,115

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	832,196	832,196
利益剰余金	5,258,173	5,629,694
自己株式	△850,692	△850,692
株主資本合計	6,589,677	6,961,198
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	404,333	504,632
繰延ヘッジ損益	164	182
評価・換算差額等合計	404,497	504,814
新株予約権	58,364	64,328
純資産合計	7,052,539	7,530,340
負債純資産合計	9,113,766	10,084,456

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,540,493	6,338,241
売上原価	3,744,972	4,271,511
売上総利益	1,795,520	2,066,729
販売費及び一般管理費	1,329,817	1,352,246
営業利益	465,703	714,483
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	21,573	20,429
不動産賃貸料	17,439	17,211
その他	7,590	7,270
営業外収益合計	46,605	44,914
営業外費用		
支払利息	174	159
不動産賃貸原価	3,824	3,790
その他	371	178
営業外費用合計	4,370	4,128
経常利益	507,938	755,269
特別利益		
固定資産売却益	649	1,654
特別利益合計	649	1,654
特別損失		
固定資産廃棄損	40	130
投資有価証券売却損	211	—
特別損失合計	252	130
税引前四半期純利益	508,336	756,794
法人税、住民税及び事業税	126,056	190,745
法人税等調整額	40,943	50,309
法人税等合計	167,000	241,054
四半期純利益	341,336	515,740

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、2022年7月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式400,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が201,200千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が850,692千円となっております。

II 当第3四半期累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	5,192,882	347,611	5,540,493	—	5,540,493
セグメント利益	427,549	1,403	428,953	36,750	465,703

(注) 1. セグメント利益の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	6,003,951	334,289	6,338,241	—	6,338,241
セグメント利益 又は損失(△)	682,420	△4,313	678,107	36,375	714,483

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。